

誰も教えてくれない 法律用語等の基礎知識

[2016年度版]

Ver.3

この小冊子（法律用語等の基礎知識）は、これから法を学ぼうとする東京経済大学の学生（主として現代法学部生）向けに、いわば常識として身に付けてもらいたい必要最小限の法的事項を理解しやすいようにとりまとめたものです。

通常、法律文（例えば、裁判の判決文や契約書の文章など）は、法律の専門用語を用い、かつ独特な論理構成や言い回しで表現されており、一般に、難解とされています。そこで、このような法律文の内容を正確に理解するためには、法律に関する基礎知識が必要となります。

これらの法律の基礎知識は、法律学の授業を通して部分的に習得し、分からない用語等は、法律辞典等を調べるなどして断片的には理解できるようになりますが、全体を関連付けて体系的に理解できるようにならなければ身に付けたことにはなりません。しかし、法律の基礎知識について、法学の初心者でも分かり易くとりまとめた解説書は市販されていません。

この小冊子は、市販書がなければ作成するほかないということで、私の長年の企業法務実務の経験に基づき、常識として身に付けておかなければならない法律知識を集約・関連付けて、できるだけ図表などを用いて分かりやすいように解説しています。いわば「ミニ法律知識辞典」といえます。

なお、この小冊子は、2010年に初版を大学の私のホームページ上に掲載以来、毎年、適宜更新しながら内容の充実に努めてきました。そして、この小冊子を誰もが自由にダウンロードできるようにしていますので、大いに活用してください。

東京経済大学 現代法学部

内 布 光

[目次]

	ページ
1. 法とは何か	1
(1) 人は「社会」を形成	
(2) 社会では「秩序」が必要	
(3) 法がめざすもの（法の目的）	
(4) わが国は法を外国から3度移入	
(5) 六法は法を学ぶときの「辞書」	2
[一口メモ①] 六法を引こう	
2. 法源	3
(1) 成文法と不文法	
(2) 社会的規範と法	
[図表1] 社会的規範の概念	
(3) 法令、法規、法律	4
(i) 法令	
[図表2] 法令体系の概念	
(ii) 法規	5
(iii) 法律	
3. 法令の読み方	6
(1) 民法、商法、会社法などの法律は「法典」	
(2) 「物権法」や「契約法」などの名称の法律はない	7
[一口メモ②] 知的財産法の枠組み	
(3) 法令の成立、公布、施行	8
(4) 法律の構造	
[図表3] 民法の構造	9
(5) 法律の構成（条文の配置方法）	10
[図表4] 民法の構成	
(6) 各条文の構造（番号の付け方）	
[一口メモ③] 法令の条番号	11
(7) 本則と付則	
(8) 本文と但書	12
(9) 「・・・することができる。」と「・・・しなければならない。」	
4. 法律の区分	13
(1) 公法と私法	
[一口メモ④] 公法と私法	
(2) 民事法と刑事法	
[図表5] 民事裁判と刑事裁判の相違点	14
(3) 一般法と特別法	
[図表6] 民事分野における一般法・特別法の関係	15
■参考1. 民事利率と商事利率	16
[一口メモ⑤] 利息制限法による利率の制限	
(4) 強行法規と任意法規	17
■参考2. 公序良俗	
5. 法律行為と契約	18
(1) 法律行為とは	
[図表7] 行為の区分	

(2) 約束と契約との違い	
(3) 契約の成立	・・・ 19
[図表 8] 契約成立の概念	
(4) 契約自由の原則	・・・ 20
[一口メモ⑥] 「契約自由の原則」に対する制限	
(5) 予約と手付	・・・ 21
6. 基本的な法律用語等の意義	
(1) 「善意」と「悪意」	・・・ 22
[図表 9] 「善意」と「悪意」の法律上の意味	
(2) 「故意」と「過失」	
[一口メモ⑦] 「過失」が問われる注意義務	・・・ 23
(3) 「故意・過失」と「帰責事由」	・・・ 24
[図表10] 債務者の「故意・過失」と「帰責事由」の関係(概念図)	
(4) 「無効」と「取消」、「撤回」	・・・ 25
[図表11] 「無効」、「取消」、「撤回」の相違	
(5) 「適用」と「準用」	・・・ 26
(6) 「みなす」と「推定する」	
(7) 「直ちに」と「すみやかに」と「遅滞なく」	・・・ 27
(8) 「未満」と「以下」、「以上」と「超える」	・・・ 28
[図表12] 「未満」と「以下」、「以上」と「超える」の相違	
(9) 「半数以上」と「過半数」	
[図表13] 「半数以上」と「過半数」の相違	・・・ 29
(10) 「場合」と「とき」、「時」	
(11) 「並びに」と「及び」	
(12) 「又は」と「若しくは」、「或いは」	・・・ 30
(13) 「期日・期限」と「期間」、「始期」と「終期」	
(14) 「条件」(「停止条件」と「解除条件」)	・・・ 31
(15) 「代理」と「代表」	
[図表14] 代理	・・・ 32
[図表15] 代表	
(16) 「代理人」と「使者」	
[一口メモ⑧] 「人(自然人)」と「法人」	・・・ 34
(17) 「原本・副本」と「謄本・抄本・正本」	
[一口メモ⑨] 債務名義	・・・ 35
(18) 「登記」と「登録」	
(19) 「署名」と「記名押印」	・・・ 36
[一口メモ⑩] 取引の電子化(ペーパーレス化)	
(20) 「当事者」と「第三者」	・・・ 37
[図表16] 当事者と第三者との関係	
(21) 「規則・規定・基準」と「規定・定める」	・・・ 38
(22) 「被告」と「被告人」	
(23) 「瑕疵」と「欠陥」	・・・ 39